

退任挨拶

前副会長

雨宮 一 信



オムロンの雨宮でございます。2年間お世話になりました、ありがとうございます。本来なら竹中会長を支えていかなければいけないわけでしたが、十分なこともできずに、この場をかりまして、前会長いらっしゃいませんが、おわびを申し上げたいと思います。

先ほども、お話しがございました、3・11の東日本大震災について、私ごとではございますが、たまたま会社のリスク管理の責任者をいたしておりまして、寝ずにとは申しませんが、約10日ほど右往左往いたしまして、社内外のいろいろな方とお話しをして、いろいろな折衝を

させてもらいました。

そのときに、ぼやっと思いましたが、社会が要求するニーズが変わるんだろうな、新しい価値の創造をする場面が来るんだろうな、ということです。復旧から復興へ、そして新しい社会の創造へ、そろそろそんな動きが見え始めてまいりました。そういった中でまさしく新しいニーズが要求され、新しい価値の創造が必要となってくるわけでございます。そんな芽を探して、育んで、そしてそれをアセット化して、活用する。まさしく知財を担う我々の出番だと、新しい出番だと、こんなふうに思います。このように大きく世の中が変わるときに、新しい会長、副会長をお迎えいたしまして、さらに前進されることを心からお祈り申し上げます。2年間、ありがとうございました。